

報道関係各位

2022年10月28日

AssistMotion 株式会社
代表取締役社長 橋本稔

鉄道 × 歩行補助ロボット curara®(クララ)

～東急電鉄・こどもの国線を舞台に歩行補助ロボットの実証実験を行います～

私たち AssistMotion 株式会社 (<http://assistmotion.jp/>) は、信州大学発のベンチャー企業です。このたび、東急電鉄株式会社と連携し、弊社が開発した歩行補助ロボット curara®(クララ)の実証実験を実施することとなりました。駅施設および電車内での歩行補助ロボットを使用した実証実験は、弊社としても、鉄道業界でも、初めての試みとなります。

実施期間:2022年11月21日～11月28日 10:00～16:00

実施場所:長津田駅、こどもの国駅、こどもの国線

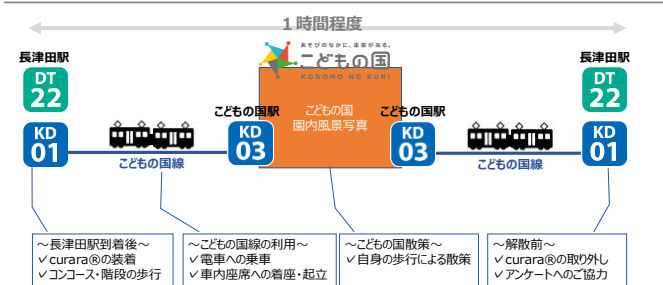
参加対象:東急電鉄株式会社・募集フォームによる事前募集

参加人数:最大 50 名程度(募集人数が参加可能人数を上回った場合抽選)

<本実証実験の協力関係先>

東急電鉄株式会社、横浜高速鉄道株式会社、社会福祉法人こどもの国協会

～当日の流れ～



※雨天中止
※参加される方に合わせて、ルート変更あり



歩行補助ロボット curara について

curara®は、昨年12月に弊社 AssistMotion 株式会社が発表し、軽量で装着が容易なりハビリ歩行訓練用ロボットとして使用されてきました。現在、このロボットをリハビリ訓練だけでなく、歩行に不自由さがある方の動作支援ロボットとしても活用できるように、研究開発を進めています。誰でも自分の足で日常生活における移動が容易に行えるロボットを目指しています。



実験の内容と目的

本実証実験では、歩行に不自由さがある方が困難と感じる、駅施設内の階段・ホームと車両の段差隙間を、弊社が開発研究中の歩行補助ロボット curara®を用いることで、負担を軽減した歩行が可能になることを想定し、通路や階段の歩行・電車への乗車・社内座席への着座や起立の動作を含めた歩行を検証します。

実施期間は11月21日～11月28日(10:00～16:00)とし、参加者には歩行補助ロボット curara®を着用した状態でこどもの国線「長津田」駅～「こどもの国」駅間の移動、及び「こどもの国」での散策を体験していただきます。

今回のプロジェクトは、日常生活における歩行補助ロボットの実現化に向けた実証実験となります。私たち AssistMotion 株式会社は、歩行に不自由さがある方でもテクノロジーの力によって自立した生活を送り、一人一人が対等な社会を築くことを目標としています。

■東急電鉄株式会社について (<https://www.tokyu.co.jp/index.html>)

東急グループは、1922年の創立以来、公共交通機関と都市開発を両軸とし、公共性と事業性を両立させた「まちづくり」を進めてきました。東急電鉄株式会社は、そのなかで鉄軌道事業を担い、東京都西南部から神奈川県東部に計8路線の鉄軌道路線を運営、首都圏郊外部と都心を繋ぐ鉄道ネットワークを構築しています。

すべてのお客さまが利用しやすい鉄道を目指し、駅施設や車両の改良などのバリアフリー化を積極的にすすめています。(https://www.tokyu.co.jp/railway/service/barrier_free/)

■AssistMotion 株式会社について (<http://assistmotion.jp/>)

AssistMotion は、信州大学繊維学部において得られた研究成果を社会貢献につなげるために、2017年に設立した信州大学発ベンチャー企業です。人に優しいウェアラブルロボット(ロボティックウェア curara)と次世代ソフトアクチュエータ(ソフトロボティックデバイス PVCGEL)の研究開発を二つの柱とし、これらの技術を実用化することを目指しています。

■本件についてのお問合せ先

AssistMotion 株式会社

〒386-0017 長野県上田市踏入二丁目 16-24 OVIC

TEL:0268-75-8124 E-mail: contact@assistmotion.jp